

JFA 第 23 回全日本 U-18 女子サッカー選手権大会青森大会
JOC ジュニアオリンピックカップ
実 施 要 項

1. 趣 旨 青森県における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与すること、そしてクラブチームのさらなる増加、活動の活性化を目的として、本大会を実施する。
2. 名 称 JFA 第 23 回全日本 U-18 女子サッカー選手権大会青森大会
JOC ジュニアオリンピックカップ
3. 主 催 一般社団法人青森県サッカー協会
4. 主 管 一般社団法人青森県サッカー協会女子委員会
弘前サッカー協会
5. 日 程 2019 年 8 月 31 日（土）～9 月 1 日(日)
※参加チーム数によっては、9 月 1 日（日）のみの場合もある。
6. 会 場 岩木山総合公園多目的グラウンド
7. 参加資格
 - (1) 公益財団法人日本サッカー協会（以下、日本協会という。）に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。
都道府県高等学校体育連盟加盟チームを除く。
 - (2) 2001 年(平成 13 年)4 月 2 日から 2007 年(平成 19 年)4 月 1 日までに生まれた女子選手であり、2019 年 7 月 4 日(木)までに（公財）日本サッカー協会に登録(追加登録も含む)されていること。但し、都道府県高等学校体育連盟加盟選手を除く。（一部例外対応有り。下記(6)参照。）
また、中学生以下の選手だけでの大会参加申込は不可とする。
 - (3) クラブ申請制度の適用：日本協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームから移籍すること無く、上記(1)のチームで参加することができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。
なお、選手は、上記(2)を満たしていること、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。
但し、本大会の予選を通じて、選手は他のチームで参加（参加申込）していないこと。
 - (4) 外国籍選手：5 名まで登録でき、1 試合 3 名まで出場できる。

- (5) 移籍選手：本大会の予選を通じて、選手は他のチームで参加（参加申込）していないこと。
- (6) 例外対応：選手数が 11 名に満たない場合に限り、参加申込合計 18 名になるまで、同年度の全日本高等学校女子サッカー選手権大会（予選を含む）に参加申込した選手を除き、同一チーム内の都道府県高等学校体育連盟加盟選手も参加申込することができる。

8. 競技方法

- (1) 試合形式：参加チームが 3 チームの場合はリーグ戦方式とし、それ以外はトーナメント方式とする。
- (2) 試合時間：リーグ戦方式は 70 分（前・後半 35 分）、トーナメント方式は 80 分（前・後半 40 分）
- (3) ハーフタイムのインターバル：10 分（前半終了から後半開始まで）
- (4) トーナメント方式の勝者を決定する方法
（試合時間内で勝敗が決しない場合）
 - 1 回戦から準決勝：PK 方式により勝者を決定する
決勝：20 分（前・後半 10 分）の延長を行い、なお決しない場合は、PK 方式により勝者を決定する。
 - 延長戦に入る前のインターバル：5 分
PK 方式に入る前のインターバル：1 分
- (5) リーグ戦方式の順位を決定する方法
 - 勝ち点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。
 - 勝ち点：勝ち 3 点、引き分け 1 点、負け 0 点とする。ただし、勝ち点合計が同じ場合は以下の順序で順位を決定する。
 - ①当該チームの対戦結果
 - ②得失点差：ゴールディファレンス（総得点－総失点）
 - ③総得点数
 - ④上位項目が同一の場合、抽選（当該チーム代表者の立会いによる）により決定する。

9. 競技会規定：大会実施年度の日本協会競技規則による。但し、以下の項目については本大会規定を定める。

- (1) 大会参加申込した最大 30 名の選手のうち、各試合の登録選手は最大 18 名とする。
- (2) 交代できる人数は、競技開始前に登録した最大 7 名の交代要員の中から 5 名までとする。
また、試合の後半において、チームでの交代回数は 3 回までとする。
- (3) ベンチ入りできる人数は最大 13 名（交代要員 7 名、役員 6 名）とする。
- (4) 本大会において退場を命じられた選手は次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律委員会において決定する。

- (5) 本大会期間中に異なる試合で警告を 2 回受けた者は、次の 1 試合に出場できない。
- (6) テクニカルエリア：設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内から、その都度ただ 1 人の役員が伝えることができる。
- (7) 第 4 の審判員：任命する。
- (8) アディショナルタイムの表示：実施する。
- (9) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数：2 名以内

10. 参加申込および参加料

別途指定の申込み先へ期日までに申し込むこと。

- (1) 申込締切 2019 年 8 月 9 日（水） 昼 12 時必着
※参加申込締切日以降の登録内容の変更は認めない。
- (2) 参加料 18,000 円
※期日までに参加料を振り込まないチームの大会参加を認めない。

11. ユニフォーム：

- (1) 大会実施年度の日本協会ユニフォーム規程による。
- (2) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については、正の他に副として、正と色彩（濃淡）が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込の際に記載し、各試合に必ず携行すること。（FP・GK 用共）
- (3) シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- (4) 選手番号は参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ユニフォームのシャツが縞(縦縞も横縞も)の場合は、台地（白布地等）(30cm×30cm 位)に背番号を付け、判りやすくする事。
- (5) ユニフォームに他のチーム（各国代表・プロクラブチーム等）のエンブレム等が付いているものは着用出来ない。
- (6) ユニフォームに、メッセージの描かれたものは、着用出来ない。

12. 試合球：モルテン社製「ヴァンタッジオ 5000(ピンク)F5V5000-P」とし、女子委員会にて準備する。

13. 組合せ：参加チーム確定後、女子委員会にて決定する。

14. その他

- (1) 選手証：各チームの登録選手は、原則として日本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。※選手証とは、日本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力

した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

- (2) 試合開始時間の 60 分前に、ユニフォームチェックを行なう。
 - ・メンバー登録用紙の提出（ユニフォームカラーは決定後記入。監督署名のこと）
メンバー登録用紙は 4 部提出。
 - ・選手証の確認
 - ・両チームのユニフォームを決定する。（正副一式を持参すること）
 - ・諸注意事項の説明等
- (3) 各チームは帯同審判員の準備をお願い致します。（出来る限り、女子審判員が望ましい）
- (4) 大会規定に違反し、その他不都合な行為があった時は、そのチームの出場を停止する。
- (5) 大会要項に規定されていない事項については主管委員会において協議の上決定する。
- (6) 上位 3 チームは、2019 年 10 月 26 日(土)～10 月 27 日(日)青森県、11 月 10 日(日)(決勝)秋田県で開催される JFA 第 23 回全日本 U-18 女子サッカー選手権大会東北大会への出場権を得る。